

■第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園予選審査会【参加チーム演技情報】

ブロック名	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	演技コンセプト (300文字程度)	チーム紹介 (100文字程度)	参加回数	本大会 出場実績
北海道・東北	青森県	青森聾学校	演劇・コント	世にもズレてる物語	さっきから話が合わないなあ。日常生活でそう思うことはありませんか？それって話がすれ違ってませんか？話のすれ違いは口話だけでなく手話での会話でも起こりうることです。手話にも地域の文化によって派生された手話が沢山あります。これらを踏まえてどのようなすれ違いがあったのかを手話ができるミウとミナ2人の回想シーンとして面白おかしく演じます。見て楽しむと同時に手話の違いを知り、新たな発見や手話の魅力を学ぶこともできると思います。どのようなすれ違いがあったのか期待しながら是非ご覧ください。	青森聾学校は、津軽・南部・下北の三地方から生徒が集まっており、笑顔の絶えない毎日を過ごしています。昨年度よりパワーアップした団結力・絆で全米が笑うようなコントをお届けします！ぜひご覧ください！	2	○
北海道・東北	福島県	聖光学院高等学校	歌唱・演劇	悩める十五の君へ	悩みを抱えた15歳の自分に、未来の自分が「自分の信じた道を進めば大丈夫」と前向きに背中を押し、未来に向かって進んで行くという内容です。手話歌と手話を使った演技でそれを表現しています。まず手話歌は、前半部分が15歳の自分として行い、後半は大人になった自分として登場します。次に演技としては15歳の自分が友人と喧嘩をしまい、それに深く悩んでしまうところから始まります。そこに未来の自分が歩み寄り、前向きになれるように手話で声をかけます。最後は4人全員で「笑顔で前に進んで行く」という思いを込め、手話歌を行い締めくくります。大人を演じた二人の将来の夢は、クリエーターと保育。その夢を叶えた衣装で演じました。	今年度から正式に手話の授業が始まりました。聖光学院といえは野球部の甲子園が有名！この春から手話部が始まったのはもうひとつの「甲子園」を目指して！本選でのパフォーマンスを夢見て頑張ってます！	初	-
関東	茨城県	竹園高等学校	カルタについてのスピーチ	カルタを使ってSDGsを広めたい！	竹園高校生が作成したSDGsカルタを紹介します。日本の伝統的な遊びであるカルタを通してSDGsについて考えるきっかけにしてほしいという願いを込めて作られました。私達がこのカルタを手話で表現することで、SDGs目標10「人や国の不平等をなくそう」に対する一つのアクションになるとも考えています。今回は演技者一人ひとりがカルタ一枚一枚をじっくりと吟味し、自分にとって最も印象深いカルタを選びました。そしてその思いが確実に伝わるように表現を工夫しました。そのため、必ずしもカルタの文言そのままの手話表現ではありませんが、私たちの強い気持ちが伝わる仕上がりになっています。私達の発表を通してSDGsを身近に感じてもらえたら嬉しいです。	私たち竹園高校は、SDGsカルタについて紹介します。ほぼ全員が手話未経験者ですが、SDGsの考えを広めるべく、表現を工夫しながら練習に励んできました。今回を機に、SDGsを身近に感じてもらえたら嬉しいです。	初	-
関東	群馬県	赤城特別支援学校	創作物語	おもしろい話し	自分で創作した物語です。一人でも「クス！」と笑ってもらえればいいと思って、がんばって伝えます。	私が手話をやろうと思った理由は、小学生の頃から高校1年生までお世話になった先生が手話通訳士で、よく手話を教えてもらっていたからです。予選突破に向けて頑張りたいと思います。よろしく願います。	初	-
関東	群馬県	群馬県立聾学校Aチーム	演劇	届け！！～僕だって伝えたい～	転校してきた主人公(障害者)は挨拶の声が小さくて伝わりにくく、伝える術もなくて自分の障害で自信をなくし、障害者と健聴者との壁を思い知らされる。悩む主人公だが、障害者だからと本音や本当にやりたい気持ちを抑え込んで日常生活を過ごしていった。そしてある日、クラスメイトとのやり取りを通して、主人公の考えは変わっていく。障害者と健聴者の差も関係なく、自分でもやれることはあると考え、みんなに本当にやりたいことを伝える。みんなも次第に障害者に対する偏見や考えを改め、お互いに認め合うことの大切さに気付くという内容です。	私達は群馬県立聾学校で、手話パフォーマンス初参加です。私達の得意なところは「手話」を使って「感情」を表現することです。6人で力を合わせて、皆に「頑張る気持ち」が伝わるように全力を尽くしたいです！	初	-
関東	群馬県	群馬県立聾学校Bチーム	演劇	笑顔	劇のテーマは「笑顔」です。チームの中で、聞こえないことで困った経験や健聴者とのコミュニケーションで失敗した経験を集め、その経験を元に劇を作りました。劇を作るときに、聾者と健聴者の間にあるコミュニケーションの壁をどうやって取り除くかについてチームの皆で話し合うことができました。劇では、健聴者の店員と聾者のお客さんと神様が登場します。神様は、二人によりよいコミュニケーションの方法を気づかせます。劇の最後、聾者は健聴者の店員さんと言葉が通じたことで笑顔になります。	群馬県立聾学校高等部です。高3が3人、高2が3人、高1が1人の全員で7人のチームです。去年の1月から総合の時間に練習をしてきました。笑顔がテーマ！皆に笑顔を届けます。	初	-

■第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園予選審査会【参加チーム演技情報】

ブロック名	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	演技コンセプト (300文字程度)	チーム紹介 (100文字程度)	参加回数	本大会 出場実績
関東	埼玉県	坂戸ろう学園・大宮ろう学園	演劇・ポエム	夜明けのカラフル	ときは昭和。「今日が手話で学べる最後の授業」と言い渡すろうの先生。「日本手話で学べる時代が必ず戻ってくると信じている。」ろうの先生は最後にこう言い残し、ろう学校から去っていった。それ以降、長きに渡り口話教育の時代は続く。その間、ろう者は口話のみでの苦しい学習を強いられた。「私たちに言語としての手話を！」とろうの先輩たちは、声を上げ、運動を起こす。そして令和の今、先輩たちのおかげで、私たちに日本手話がある。しかし、再び日本手話が消滅してしまう日が来るかもしれない。今こそ、若い私たちの出番だ。今度は、私たちの手で、日本手話を守り抜いていき、次世代につなげていくのだ！	私たちの言葉…日本手話を守りたい！今回は、坂戸ろう学園と大宮ろう学園の有志が集まり、埼玉最強！のチームを結成しました。私たちの最大の武器は、手話ポエム！諸先輩方の活動に思いを馳せ、全力で演じます。	3・初	○
関東	千葉県	松戸向阳高等学校	ダンス	365日の紙飛行機	AKB48の「365日の紙飛行機」の手話ダンス動画を撮影しました。歌詞には、言葉そのままの意味では表現できないものもあったので、自分達で「どうしたら伝わるか？」と考え、オリジナルの振り付けを入れてみました。ただ、歌を手話で表現するのではなく、メッセージも添えることで私達がこの歌を選曲した理由が伝わるようにしました。	こんにちは。今回の動画撮影に向けて、自分達で手話を学びました。手話の動作から「何を表現しているのか」伝わるように工夫してみました。拙い部分もあるかと思いますが、楽しんでもらえたら嬉しいです。	初	-
関東	東京都	大泉桜高等学校	演劇	感謝を伝えたい人	私達の日常の中には笑顔や幸せのように人から人に伝染していく感情があります。しかし、伝染するにも関わらず、中々言えない感情もあるのではないのでしょうか。今回は中々言えないけど大切な感謝に焦点を当てました。身近な人や自分の人生を変えてくれた人への感謝など部員それぞれの感謝を聞いていく中で自分達は支えられていたり感謝する事ばかりであると実感しました。皆さんは感謝している人はいますか？	私達は大泉桜高校手話部です。週2回の活動を通して、壁の先生と会話をしたり手話歌をしたりしています。人数が多い部活ではないからこそお互いに意見を出し合い表現をより良くするために頑張っています。	9	○
関東	東京都	足立東高等学校	歌唱・演劇	コロナが気付かせてくれたこと	新型コロナウイルスは私たちの生活に深くかかわってきました。高校生活においても、文化祭や体育祭が中止になったり修学旅行が延期になったりしてしまいました。しかし外出自粛期間やオンライン授業によって家に居ることが多くなった結果、家族との時間が増えたり新しい趣味ができてきたりしました。そして「当たり前前の幸せ」に気付くことができました。このような気持ちを演劇のシーンで表現しました。気持ちを込めて演技をしているので、是非表情に注目して観てください。	東京都立足立東高等学校手話部です。私たちは文化祭などで手話歌の発表をしたりしています。最近では表現力の向上に力を入れて日々努力しています。是非表情にも注目して見てみてください。	3	-
関東	東京都	潤徳女子高等学校	演劇	新解釈 桃太郎	私たちが考えた新しい「桃太郎」のお話です。村では、鬼の仕業により多くの村人が困っていました。これを解決するために桃太郎(桃子)は鬼ヶ島へ行くことに。途中で、犬・サル・キジが合流しました。桃太郎たちが考えた解決策は話し合いによるもの。桃太郎側・鬼側のお互いの話を聞いて、違うところが多い者同士が共存するために何が必要なのか、ともに考えていこう！というお話です。私たちは、見た目や文化が違うだけで、壁をつくってしまうことがよくあります。聴者とうろ者も同じかもしれません。「話し合い」というお互いのことを知る・考える機会をつくり、歩み寄る努力は誰にも必要なことであると感じてほしいと思います。	私たちは「手話で会話をすること」を主な活動としています。手だけでなく体も使って、会話することや意思・情報を伝えることの楽しさや重要さを感じています。活動を通して心を通わせる表現力を身につけます！	7	-
関東	東京都	豊南高等学校	ダンス・演劇	少しでも多く 笑顔を届けたい！	今回私たちは、今世界中がコロナによって困った事態になり、そんな笑顔が少なくなっている方々に対して、少しでも笑顔になって楽しい気持ちになって頂くことをコンセプトとして手話ダンス、手話歌に取り組みました。4人でGReeeeNの「キセキ」、2人で高橋優の「福笑い」、2人でMONGOL800の「小さな恋のうた」の計3曲をそれぞれ頑張ってきました。「世界の共通言語は笑顔」という歌詞や楽しさが広まりそうな歌としてこの3曲を今回選びました。初めてちゃんと表現できた時の感動は忘れられません！この動画を通して、少しでも多くの方々から笑顔が溢れたり、楽しい気持ちがわき起こったら嬉しいです！明るくコロナを乗り越えよう！	手話部はろうや難聴の方達との交流やイベントでの手話通訳の依頼を引き受けるなど、手話を学びながら、広める活動をしています。高校の中でも部員以外に手話を教えて、手話検定に挑戦してもらおう企画も開いています。	8	-

■第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園予選審査会【参加チーム演技情報】

ブロック名	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	演技コンセプト (300文字程度)	チーム紹介 (100文字程度)	参加回数	本大会 出場実績
関東	東京都	東京家政大学附属女子中学校・高等学校	歌唱	おばあちゃんへ	コロナ禍で会えなくなってしまった間に、耳が遠くなってしまったおばあちゃんに向けて手話で歌を届けます。おばあちゃんの中では幼稚園児の頃でイメージが止まっているようなので、その頃歌っていた歌を歌い、2番の歌詞はおばあちゃんとの思い出や気持ちのメッセージを込めた替え歌にしました。会えないけれど、大切に想っていることを伝えたい、そんな思いから生まれたパフォーマンスです。	入部したばかりの生徒が多くの中、本校の壘者の生徒に手話を教えてもらいながら練習しました。(その生徒はテニス部ですが)コロナ禍で会えない大切な人に向けて、心を込めてパフォーマンスしました。	初	-
関東	東京都	クラーク記念国際高等学校 東京キャンパス	歌唱	ユニティ☆スマイルン	私たちは今回「ユニティ☆スマイルン」というコンセプトでパフォーマンスします。ユニティ(団結☆=地球(ほし)、スマイル=笑顔という意味で、「ン」を入れることで、部活の楽しい雰囲気がコンセプトからも伝わるようにしました。私たちは笑顔が溢れる世界が平和な世界だと考え、コロナや戦争など世界的に暗い出来事が多い昨今で私たちが団結をすることで平和に繋がればいいなという思いも込めました。また、今回のパフォーマンスでも部活内で今以上に団結して最高の笑顔で臨み、見てくださる方々にも最高の笑顔をお届けしていきたいです。	手話で笑顔をお届けするという想いから手話ダンス部として3年前に発足された部活です。表現方法に囚われずに手話を広めるため今年から手話パフォーマンス部に改名しました。部員6名の最高の笑顔をお届けします。	7	○
関東	東京都	中央ろう学校	歌唱・ダンス・演劇	もう一步の勇氣	高校生から壘学校に入学した生徒が、初めて手話の輝きに触れ、聞こえない仲間を得ることができたメンバーで構成されています。それまでの自分とは違って、前向きに活動しようとする姿を表現したいと考えました。ろう学校という新しい環境になじむのに時間がかかった生徒もいます。初めてやる手話でのコミュニケーションやダンスなどに自信が持てないメンバーが、仲間を支えられて、演技も手話歌もできるようにっていく過程を見ていただけると幸いです。	東京都立中央ろう学校高等部生活文化部です。何か自分がやってみたいことに挑戦する楽しさを伝えたいです。皆さんの気持ちが少しでも明るくなるように精一杯パフォーマンスしたいです。よろしく願います。	4	○
関東	東京都	青峰学園	その他(お箏演奏)	さくらさくら(お箏)	数年前、放送大学の講座(「音楽・情報・脳」)で、お箏の音色は人間の可聴領域をはるかに越える音域があるといわれていました。その音色は脳の深部に届いて人間の快感をキャッチする部位に届くと研究でわかったと放送されておりました。それが、現実なのかどうか…?を確かめてみた良くて応募させていただきました。	私たちは東京都立青峰学園伝統文化部です。お箏を弾いてます。コンサートの時は、「涙そうそう」や「北国の春」などの曲を弾いて歌っています。私たちは、お箏の音色を皆さまに感じていただけるように願っています。	2	-
関東	神奈川県	日本女子大学附属高等学校	歌唱・パペット人形操作	おばけなんてないさ	私たちは普段は人形劇に用いる人形を使って手話の演技をしたいと考えました。しかし、人形操作に手話の動作を組み込み、正確な表現をするのは、現実問題、難しいところがあります。そこで私たちは、人形は可能な範囲で手話を表現し、代わりに人形を持たない部員が正確な手話を行うことによって、演技全体における手話の正確性を保つよう努めました。可能な範囲というのは人形で表現するのが難しい動作はジェスチャーで歌詞の意味を伝えようとしたということです。その結果、真の手話と、ジェスチャーという偽の手話が演技の中で混在してしまうことになってしまいますが、私たちなりに考えた最善策だと思っていただければ幸いです。	私たちは普段、人形劇公演の前座や締め括りに、手話で歌を披露しています。通常は手話を行うのは人間のみですが、今回は人形も手話に挑戦してみました。できる限り手話を頑張る、可愛い人形たちに注目です！	2	○
関東	神奈川県	横浜南陵高等学校	演劇	十花十色～みんな違ってみんないい～	カラフルなお花畑を舞台に、主人公の黒いお花が自分の色(個性)を周りに受け入れてもらえず、落ち込んでいる中で妖精が登場します。その妖精は主人公と同じ色のお花畑を見せてくれます。そのお花畑には1輪だけ違う色のお花がいましたが、主人公のお花畑とは違いみんなそれぞれの個性を認め合い、仲良く暮らしていたのです。その様子を見たことがきっかけとなり、主人公と周りのお花たちがお互いを認め合っていくお話です。このお話を通して、自分らしくいること、個性を認め合うことの大切さを伝えられたらと思います。	私たちは横浜南陵高等学校、社会福祉部です普段は手話やボランティアなどの活動をしています。今回のテーマは「個性」です。今年も横浜南陵高校らしい元気なパフォーマンスをお届けします！	8	○

■第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園予選審査会【参加チーム演技情報】

ブロック名	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	演技コンセプト (300文字程度)	チーム紹介 (100文字程度)	参加回数	本大会 出場実績
関東	神奈川県	横浜富士見丘学園高等学校	歌唱	「星に願いを」手話コース	私たちJRC・IAC部は、自然災害や戦争で苦しんでいる人々に、自分たちのできる活動によって、少しでも希望を与えることができれば、また、私たちの活動によって少しでも前向きになっていただき、明るい未来に向けて歩んでいただければ、と常々願っております。今回は、「星に願いを」の歌詞に、私たちの「願い」を重ねて、その思いを手話で表現し、苦しんでいる人々に伝えたいと思いました。	こんにちは。私たちはコロナ禍で屋外活動が制限されたのをきっかけに、手話を始めました。いまは、手話を通して、もっと多くの人々に元気を与えていきたいと思っています。息のあった演技をどうぞご覧ください。	初	-
関東	神奈川県	中央農業高等学校	歌唱	夢を描こう～手話で繋がる笑顔～	「元気に楽しく歌う！」が私たちの演技のコンセプトです。初出場の私たちは、輪になって、お互いに手話を教え合いながら、この大会に向けて練習してきました。お互いの顔を見て、自分たちの体を動かしながら歌うことで、歌うことの楽しさをいつも以上に感じることができました。手話は私たちの世界を広げ、色んな人を笑顔にできるものだと思います。手話でたくさんの人が繋がることのできる明るい未来を願いながら、夢に向かって頑張る人たちへの応援歌である『パブリカ』を歌いました。元気に楽しく歌う私たちの姿を見て、たくさんの人に手話の楽しさを知ってもらえたら嬉しいです。	私たちは、神奈川県立中央農業高等学校の合唱同好会です。私たちは今回が初めての出場です。手話に少しでも触れたいと思いこの大会に出場を決めました。私たちの元気が皆様に届けられるように頑張ります。	初	-
中部	石川県	田鶴浜高等学校	歌唱・演劇	地元「七尾」の自慢、みんなに届け	どこの地域にも、そこに住んでいる人だから知っている素敵な場所があるはず。しかし、地元だから「いつでも行ける」と見逃しがちになっていました。きっかけは、コロナ禍で昨年の修学旅行は県内だったと聞いたことです。しかし、先輩のSNSの写真はとも楽しそうなものばかり。そこには、地元の人しか知らない、素敵な穴場スポットも。コロナ禍で旅行に行けなくなったからこそ気がついたこと。地元の私たちがだから知っている自慢の場所を再認識したい。そして、自慢を発信し、県外から来てくれた人たちにもご紹介出来るようになることと決めました。まずは、「地元の自慢」探しを始めます。	石川県内全域から集まっている8名。出身市町村はバラバラで、個性豊かな私たち。個性の色を重ねて、一人ひとりバラバラの経験が「手話」を通じて、1つのアイデアにまとまり、輝いていく過程を楽しんでいます。	9	○
中部	石川県	金沢北陵高等学校	歌唱・ポエム	Thank you for meeting me.	命に関わる様々なニュースが飛び交う中、谷川俊太郎さんの「生きる」という詩を私たちのオリジナルバージョンで作成し表現することで、生きる意味について改めて考え、表現したいと思いました。私たちが考えた「生きる」は、「誰かとの出会い」です。出会いは生きる希望や楽しみへとつながります。これまで出会った人とのつながりを大切に、これから出会う人たちとの出会いを楽しみにできるように。そんな思いを込めてパフォーマンスします。後半は、GReeeeNの「星影のエール」を表現します。歌詞には「エール」という言葉が何度も登場しますが、後半「出逢える」を「出逢エール」と表現しているところに魅力を感じ選曲しました。出会いがエールに！	北陵高校生活・福祉系列2年生です。昨年度先輩たちが参加したパフォーマンスを見て、私達も挑戦してみたい！と思い練習を開始しました。私たちの思いが手話パフォーマンスを通して皆さんに届きますように。	2	○
中部	福井県	啓新高等学校	ダンス・演劇	6人の団結物語	音楽の間こえない「ろう者」の方は、どうやってダンスをするのだろうか？そもそもダンスはできるの？タイミングは？リズムは？私たちの疑問はそこから始まりました。劇の中では、どのようにしたら気持ちをついにダンスができるのか。ろう者も含め仲良し6人組が意見を出し合い、試行錯誤しながら練習を重ね、団結していく様子を表現しました。	私たちは、福井県内で唯一の手話部です。活動内容は、手話の練習はもちろんですが、ボランティア活動にも積極的に取り組み、たくさんの人たちとの交流を大切にしています。楽しく手話の普及活動にも努めています。	8	-
中部	山梨県	身延山高等学校	演劇	Be One ～僕らにできることがある 笑顔溢れ光輝く毎日を～	新型コロナウイルスの感染が拡大し、聴者もろう者も日々生活に異なった生きづらさを感じていると思います。そのような状況で、ろう者と聴者が手を取り合って生きていく素晴らしやそこで得るつながりの輪の喜び、僕ら1人ひとりにはできることがあるのだと勇気を与えられる作品です。また、医療従事者やYoutuberなど幅広い業種の人たちとの絆を広げていき、全ての人に差別なく「Be One」(1つになる)の言葉のもと、つながれる」という願いを込めています。この作品を見て、現代を生きる上で大切なことは何かを改めて考えるきっかけにしたいと思っています。	私たちの活動目的は、手話の普及と聴覚障がい者への理解です。地域の保育園、小中高校に行き、手話教室を開催しています。毎年東北の復興地にボランティアに行っています。県内のろう学校の皆さんと交流しています。	9	○

■第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園予選審査会【参加チーム演技情報】

ブロック名	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	演技コンセプト (300文字程度)	チーム紹介 (100文字程度)	参加回数	本大会 出場実績
中部	静岡県	静岡城北高等学校	演劇	SDGs	グルメ旅動画から、その動画を視聴している学生へと場面が切り替わる。動画内にSDGsの問題を見つけ、それについて話し合っていくという日常生活でよくある場面を切り取ったようなコンセプト。また、話し合いで出た解決策を他者に広げていきたいという思いが込められている。	私たちは静岡城北高校グローバル科の仲良し三人組です。日本語や英語とはまったく異なる手話に初挑戦します！今、議論されるべき食品ロスをテーマに多くの方々にこの手話が届くよう頑張ります！	初	-
中部	愛知県	桜花学園高等学校	ダンス・演劇	性別という名の壁	私たちは、LGBTQ+に対して理解を広めたい、偏見をなくしたい、という思いからテーマを決めました。今回は、女性が女性を好きになるレスビアンを中心に劇と手話ダンスを用いてパフォーマンスをします。差別など重く暗いイメージなくすため、手話ダンスを取り入れ、明るく楽しめました。む手話ダンスで踊る「アイノカタチ」という曲は、さまざまな愛の形があるということを伝えるために選びました。私たちのパフォーマンスで、偏見や差別が減り、笑顔になってもらえるよう願っています。	私たちは、ボランティア活動を行っています。その活動の中で、交流やコミュニケーションを大切にしています。そこで、新たなコミュニケーション手段の獲得のために、月に2回ろう者の先生から手話を学んでいます。	8	○
中部	愛知県	菊華高等学校	演劇	わたしたちの学び「生きがい支援」福祉の本当の志事	保育・福祉コースでは、「命の誕生から最期の瞬間まで」をコース目標として、日々学びを積み重ねております。福祉の勉強をして感じることは、介護や保育の対象となる「人」には、介助が必要ではあるが、そこよりも大切なことは生きがいややりがいなどの前向きな気持ちだと気付きました。そこで、介護実習の場面と学校の授業を題材にした演劇を行い、わたしたちの学びが一人でも多くの人に届きますように願っております。高齢になっても〇〇したいという「人」の心を大切にしていきます。	わたしたちは、保育・福祉コースで学んだ、福祉とは、「生きがい支援」であるという想いを演劇にしました。その方の生活に心から寄り添い、繋がり「橋」となるように日々、学びを積み重ねています。	2	-
中部	愛知県	杏和高等学校	演劇	『つくる責任つかう責任～食品ロスを考える～』	かつて日本は、伝統文化を重んじ、地産地消で健康的な日本食を食べ、もったいない精神で物を大切にする国と、世界中から称賛されていました。ところが、食の欧米化が進み、手軽に食べられるファストフードや外食産業が台頭し、不要な物はすぐに捨てる消費大国になりました。そんな中、コンビニでバイトしている先輩から、「毎日買いた物かご2～3杯は賞味期限切れ弁当を捨てている」と聞き、衝撃を受けました。低い食糧自給率や貧困で食べ物が困っている人がいるのに、ごみの半分は食品だという事も知り、毎日の食生活を見直すべきだと思いました。私たちの演技を見て、食品ロスを減らす事について考えるきっかけにしてもらいたいと思います。	私たちは、先輩方の手話パフォーマンスに感動し、手話に興味を持って学び始めました。日ごろの練習の成果を発揮し、多くの人を笑顔に、そして手話の魅力を発信できるようがんばります！	8	○
中部	愛知県	安城生活福祉高等専修学校	歌唱	手話ソング「マリーゴールド」	麦わら帽子の見た目を花のマリーゴールドに例えた楽曲「マリーゴールド」。ゆったりと流れるメロディーが心地よく、爽やかな夏の様子が伝わる歌詞、コロナ禍で季節を感じる事が少なくなってきた中、歌を通して季節を味わってほしい。そんな思いを込めて手話ソングにしました。	一昨年度からずっと披露することができなかった「マリーゴールド」。コロナ禍で、満足に活動できなかった中で、練習を続けてきました。先輩方の意志も受け継ぎ、予選突破できたらいいです。	7	-
中部	愛知県	古知野高等学校	演劇	みんなで一緒に海を守ろう！	皆さんは、分別をしていますか？分別をするともう一度資源として使えるものがたくさんあります。例えば、ペットボトルは再利用すればポリエステル繊維として洋服に使われます。しかし、それが自然界に捨てられることにより、環境破壊や生き物の命を奪うことに繋がります。国連サミットは、SDGs(持続可能な開発目標)を作成しました。そこには、17の世界的目標があり、私たちは、その中の14番「海の豊かさを守ろう」について考えました。そして、この現状をたくさんの人に、身近なことだと劇を通して知ってもらいたいです。私たちの未来を守るために、みんなで一緒に海を綺麗にしましょう！！	古知野高校福祉科の1年生、いつも明るく笑顔の絶えない仲良し6人組です。出会って3ヶ月という短い期間ですが、持ち前の明るさや団結力を発揮して、初めての手話劇にチャレンジし良い作品となるよう練習しました！	3	-

■第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園予選審査会【参加チーム演技情報】

ブロック名	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	演技コンセプト (300文字程度)	チーム紹介 (100文字程度)	参加回数	本大会 出場実績
近畿	京都府	京都八幡高等学校南キャンパス	その他(マジック&クイズ)	マジック&クイズ	コロナ禍の影響でここ2年、これまで続けてきた多くのボランティア活動が中止となっていたが、現在は少しずつ活動ができるようになってきた。特に、子どもたちや高齢の方と関わる機会が多く、年齢に関わらず多くの方に喜んでもらえるような発表の場があった。試行錯誤をしながら、いくつかのマジックを披露することができるようになったので、今回はその中の1つを発表したい。聞こえる、聞こえないは関係なく、その場にいる方楽しんでほしい。	ボランティア活動には多くの子どもたちや地域の方との出会いがあり、出会った方に笑顔で喜んでいただけることを心掛けています手話初心者の方たちですが、精一杯頑張りますので、よろしくお祈りします。	7	○
近畿	京都府	日星高等学校	歌唱・演劇	世界にアーメン	今、世界では大きな戦争が起こっています。その戦争により、子供も大人も、多くの方が心も体も傷ついています。日星高校では学校全体でウクライナ募金に取り組んだり、3年生は沖縄県への修学旅行で沖縄戦について学び、戦争と平和について考えたりしました。平和な世界を作るには、人々がお互いの違いを理解し、認め合い、思いやるのが大切だと思います。私たちも手話を学ぶ部活の中で人と人を繋ぎ、お互いを理解出来るようになりたいと思っています。今回私たちは、第一次世界大戦中に実際にあったクリスマス休戦の話をもとに、戦争という場面においても、平和を祈り互いを思いやる心と、人と人との繋がりがあったことを伝えたいと思います。	日星高校手話部です。手話はみんな初心者ですが、手話で多くの人とつながれるよう、日々活動しています。日星高校はキリスト教を大切にしている学校なので、日星高校らしい手話演技を表現したいと思っています。	3	-
近畿	兵庫県	鳴尾高等学校	歌唱・演劇	ともに〜きこえの差を超えて〜	私たちは普段手話にふれる機会がほとんどなく、難しそうで、手話を勉強した特別な人しか使えないものだと思っていました。しかし、実際にやってみると、私たち高校生でも簡単な単語や指文字、ジェスチャーを使えば手話で伝えあうことができ、親しみやすいものでした。そこで、同じように思っている多くの人(特に同世代の高校生)に手話をもっと身近に感じてもらいたい、そしてきこえる、きこえないにかかわらず、みんなで劇や音楽を共有して楽しみたいという思いで、手話やジェスチャー、表情で精一杯表現しました。	私たち鳴尾高校総合人間類型は、様々なボランティア活動や社会交流を通じて人間力を養っています。ほとんどが手話にふれたことのないメンバーでしたが、みんなで楽しくコミュニケーションを取りながら練習しました。	7	○
近畿	奈良県	奈良県立ろう学校	演劇	青い鳥	モーリス・メーテルリンクの名作「青い鳥」を脚色した作品である。貧しい家庭で育ったテルテルは、妖精ペリリュースから頼まれた青い鳥を探しに行く。青い鳥を探る過程で戦争の扉を開けてしまうなど危ない目にもあがり、最後は「本当の幸せ」に触れる。昨今、悲しいニュースが溢れ、心が痛む。また身近な生活の中でも、他者と比べることで「自分は不幸である」と感じ、自分に嫌気を感じたり、他者を攻撃したりすることがある。生きていると様々なことがあるが、いつか幸せに辿りつきたいという願いは全人類共通の願いである。「青い鳥」の演技やRandy Edelmanの名曲「BLUE BIRD」を通して、「幸せとは何か?」「幸せはどこにあるのか?」を問いかけていく。	皆で意見を言い合いながら、試行錯誤を経て部員と先生の絆も深めてきたチームです。団結力と表現力は誰にも負けない奈良ろうの誇りを持ち、不幸なことだけではなく幸せなことまでやることを伝えたいです!	9	○
近畿	奈良県	聖心学園中等教育学校	ダンス	You're All I Need To Get By	私たちは、映画「CODA」の挿入歌である「You're All I Need To Get By」をサインダンスで表現します。この歌には、二人が出会った時から惹かれあい、思いを深め、お互いがなくてはならない存在となっていく、そんな物語が描かれています。まず、英語の歌詞を日本語に訳し、それをさらに手話に訳し、ダンスと合わせることでこの歌のロマンティックで感動的な物語と美しい曲想を表現しました。聞こえる人にも、聞こえない人にも、英語がわかる人にも、わからない人にも楽しんでもらえるよう、そしてサインダンスを一人でも多くの人に知ってもらえるよう、一生懸命踊りました。	聖心学園中等教育学校創作ダンス部です。現在、総勢十七名で活動しており、今回は高校一、二年生の七名で参加します。曲選びから踊りまでメンバー全員で考え精一杯頑張りました。よろしくお祈りします。	7	○
近畿	和歌山県	橋本高等学校	演劇	地球を守るんジャー!	演劇のコンセプトは「守ろうみんなの地球」です。近年地球温暖化がかなり進んでいることは、多くの人が知っていると思います。今年の梅雨明けが早かったことや、以前に比べて夏がとても暑いことから身近に感じている人もいます。このことはよく耳にするSDGs(持続可能な開発目標)の17の目標の「13気候変動に具体的な対策を」にも該当しています。目標13は特に達成度が低いとされていて、私たちが住む地球に住む一人一人がしっかり考えるべき大きな課題です。今回この課題に対して私たちにできることは何かと考え、コンセプトを選びました。地球温暖化が進む原因は複雑ですが、私たちは4つ原因に着目し、身近に感じていることだけでなく広い視点で対策案を考えました。地球温暖化について楽しみながら知っていただけるように、戦隊もの風「地球を守るんジャー」を部員みんなで元気に演じています。	こんにちは! 和歌山県立橋本高等学校手話部です。女子4人で活動しており、全員手話未経験者でした。しかし、手話を通して多くの人と交流したいという気持ちで強く、今回応募しました。元気に頑張るんジャー!	3	-

■第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園予選審査会【参加チーム演技情報】

ブロック名	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	演技コンセプト (300文字程度)	チーム紹介 (100文字程度)	参加回数	本大会 出場実績
中国・四国	鳥取県	鳥取城北高等学校	絵本語り	『ひまわり』	自分の描く絵で地域を元気にしたいと活動を続けている石畑くんのイラストを手話で表現しました。石畑くんの擬人化したユニークな動物たちなら手話も覚えやすく楽しく学べるのではないかと考えました。次はオリジナル絵本作品です。タイトルは『ひまわり』です。テーマは生命力あふれ、「情熱」を花言葉に持つ「向日葵」を描くことで、親も一緒に体験しながら子どもと日々を積み重ね成長していく「日廻り」を表現しています。そして何より今のこの時代に、まっすぐ明るい方向へ眼差しを向け、ひたむきに生きていこうというメッセージを込めました。見てくださる皆様の心を希望でいっぱいにしたいです。お揃いのTシャツも石畑くんのデザインです。	動物のイラストが得意で個展も開く石畑くんと、演劇が大好きで表現力豊かな石坂さんがタッグを組みました。この作品は石畑くんの絵本作家のデビュー作品です。みなさんの心に花を咲かせます。是非お楽しみください。	9	○
中国・四国	鳥取県	米子東高等学校	ダンス	出会いと応援	私たちは「出会いと応援」をテーマに、official髭男dismの「HELLO」に合わせて手話ダンスを披露します。曲名の「HELLO」を単純な挨拶ではなく「新しい出会いの始まりの合図」として捉え、希望に満ちた喜びの言葉であると考えました。新しい出会いに至るまでには、慣れない環境に対する不安や孤独があると考えています。歌詞の中に「お世辞も背伸びも要らないただの僕らでそのままの自分だけでいいって信じ合えたから」という一節があります。この歌詞にもあるとおり無理をせず「ありのままの自分だけでいい」というメッセージを伝えるため、出会った人々への感謝の気持ちと日々頑張っている方々へのエールの思いを込めた演目です。	鳥取県立米子東高等学校ダンス部です。全員1年生ですが、たくさん練習を重ねたダンスで観客の皆さんにエールを送りたいと思います。歌詞の世界観を表現した手話ダンスに注目して楽しんでいただけたらと思います。	5	○
中国・四国	鳥取県	鳥取壺学校	演劇	禍を転じて手話を聴く〜五感でつながる私たちの絆〜	コロナ禍で壺学校生徒たちの行動も制限されてきました。マスクを付けての生活の中で、話者の表情や口形が分かりにくくなり、手話を用いても十分に内容が理解できないという問題や、音は聴こえてもマスク越しだと声がかもって聴こえにくく、何度も聴き返してしまうなど、これまでと違う日常に戸惑うこともありました。そんな困り感について、休憩時間に生徒たちが本音を言い合うところから物語は始まります。そして、手話の役割や奥深さに話は広がり、目と耳と心〜五感を用いて聴くことでお互いの絆が深まっていくことに気づいていきます。コロナという禍を通して見えてきた光、生徒たちが日常で感じたありのままを演じます。	高等部一、二年合わせて八名で参加します。テーマ、台本、演技と意見を話し合う中で、互いの考えを認め合える良いチームになってきました。手話の奥深さや仲間との絆をいきいきと表現します。お楽しみに。	7	○
中国・四国	鳥取県	境港総合技術高等学校	歌唱・演劇・妖怪の仮装	届けたい 妖怪のまちから、優しい気持ちを	私たちの学校がある境港市は妖怪のまちです。妖怪は人間の五感から派生した伝説だと聞いたことがあります。昔から不思議なものを妖怪になぞらえて自然と共生してきた日本人の気持ちが感じ取れます。ろうや難聴の方にも、多様な聞こえ方があると知り、妖怪と人間、不思議と現実、多様な聞こえを結びつけたテーマを演劇で表現したいと思いました。「見えている」「聞こえている」世界がすべてではない、「わからない、わかりにくい」ことも大切な感覚。そんな思いを届けたいです。手話表現も少し多様かもしれませんが、私たちの個性と理解していただき、様々な方に「優しさ」と「認め合って生きる仲間」を意識したメッセージを伝えたいです。	私たち8人は、少ない人数でもみんなに伝えたいことを大切に、練習を頑張ってきました。様々な個性のある8人が、全国大会出場を目標に団結しました。「心の声」を手の言葉にのせて、想いを届けたいと思います。	9	○
中国・四国	鳥取県	岩美高等学校	歌唱	手話歌ドレー	予選では、鳥取県ゆかりの童謡「ふるさと」を手話で歌います。もし予選突破できたら、2曲追加し、計3曲を歌う予定です。	岩美高等学校手話部です。私達は部活動で日々手話を覚えるために頑張っています。毎週金曜日には聞こえない先生を招き手話を習っています。このビデオでは私達になじみのある「ふるさと」を手話で表現しました。	8	-
中国・四国	鳥取県	米子松蔭高等学校	ダンス	大人になって	15歳・・・青春真っただ中の高校1年生。子どもから大人になると真ん中にいる私たちは、無邪気に何も不安を感じなかったあの頃から、自然と周りにある非情な現実!に気づくようになる。楽しい、優しい、嬉しい、辛い、かわいそう、そんな単純な形容詞で表せなくなるこの感情をどうコントロールしたらよいのだろうか。私は悩む。15歳は悩む、時が流れるのを早く感じるようになる。大人になる。だれもが大人になる。命あるもの皆、いつかは終わりを告げる。私たち人間が共通して持つ、唯一無二の運命、それは「生」。演技のコンセプトは、使用楽曲の中にある歌詞「人は生まれ愛を知り、愛に満ちて死ぬ」である。ぜひともそんな悲しくも素晴らしい人生を！すべての人に！	私たちは、米子松蔭高校のダンス部です。創部2年目ですが、今年初めて大人数でのパフォーマンスに挑戦する事ができました。体の動きを通して自分達に何ができるか、必死に考えて生み出しました！ぜひ見て下さい。	初	-

■第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園予選審査会【参加チーム演技情報】

ブロック名	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	演技コンセプト (300文字程度)	チーム紹介 (100文字程度)	参加回数	本大会 出場実績
中国・四国	島根県	松江ろう学校	ダンス	楽しく生きる	テーマは「楽しく生きる」です。戦争や暴力がなくなり、皆が平和に過ごせる世の中になって欲しいという願いをダンスに込めました。戦争や暴力を動物が威嚇している様子で表現し、個人のダンスから3人一緒に協力することで、「暴力に負けない！周りには仲間がいる！共に生きていこう」ということをアピールしています。	松江ろう学校DRFです。私たちの好きな動物をチーム名にしました。初めて参加します。ダンスや歌詞を自分たちで作り、一生懸命練習をしました。3人で協力して、完成させることができました。ぜひ、見て下さい。	初	-
中国・四国	岡山県	明誠学院高等学校	歌唱・楽器演奏	窓の外には ～やさしい心が一番大切だよ～	いじめを苦にして自ら命を絶った小森香澄さんの思い、ご両親の思いを、明誠学院高等学校吹奏楽部は演奏会の度に歌と手話で演奏してきました。手話の持つパワーを部員たちも学び、たくさんの方にこのメッセージを伝えたいと思います。ご両親から託された生前香澄さんが演奏していたトロンボーンは私たちの仲間になりました。音楽の楽しさをたくさん経験したかった香澄さんの思いをパフォーマンスに込め、香澄さんの残した言葉「やさしい心が一番大切だよ」をいつも心に取り組んできました。歌詞に込められた思いを、歌と手話と演奏で表現し動きを取り入れより深く感動的に伝えるため大きな動きを意識しました。演技する私達自身もこの取り組みにより和が深まりました。	吹奏楽部には78名の部員が所属し、音楽で感動と元気を表現しています。演奏会でいつも演奏する「窓の外には」のメッセージを代表生徒によりパフォーマンスさせていただきます。「優しい心が一番大切だよ」と。	4	○
中国・四国	岡山県	岡山県美作高等学校	演劇	河童(ごんご)の女子高生	私たちが住んでいる岡山県津山市には吉井川という川が流れている。そこには、昔からごんごと呼ばれている河童にまつわるお話がいくつかある。私たち美作高校福祉医療コースは、地域で学び 地域で育ち そして地域を支える人材を目指している。今回は、河童と一人の女子高生の友情のお話を、地域で伝わる「ごんご踊り」とともに紹介したいと思います。	私たちの役割は、「地域を支える福祉人材」です。津山で生まれ、津山で育ちそして、津山を護る人材を目指しています。今回は、そんな津山市に伝わる「ごんご踊り」を用いた寸劇で、手話の聖地鳥取を目指します。	5	-
中国・四国	岡山県	岡山聾学校	演劇	ももたろう学園	私たちは岡山聾学校の校訓である「語り合い、心通わせ、共に生きる」をもとに、実際に学校生活で起こったことを取り上げました。聴覚障害の生徒と聴者の先生とコミュニケーションのズレやろう文化と聴者の文化の違いを伝えたく、一つのシナリオを作りました。予選の動画ではその冒頭のシーンを演じました。簡単な手話だけ使うハク先生と手話が大事と訴えるハルさんとその仲介に入るダイさんのやり取りのシーンです。おかゆさんはナレーターを兼ねた生徒役をしています。授業が分からない原因は手話を使わない先生のせいだと決めつける生徒と手話を使っても伝わらないだろうと勘違いしている先生のズレの場面を演じています。	私たち4人は共に学び、共に遊び、夢に向かって一人一人が走り続けている。一人が困難に直面すれば、お互い助け合い、時には4人の個性をそれぞれに発揮する。そんな和気あいあいとしたクラスで参加します。	初	-
中国・四国	広島県	ノートルダム清心高等学校	演劇	制服を通して考える性の多様性	最近「LGBT」という言葉をよく耳にするようになりました。昨今、社会では性的少数者に対する認識が見直され、学校現場では制服のスカート・ズボンを選択できることも増えています。今回私達が演じる劇は、私たちが通う女子校でズボンの制服が誕生するまでの物語です。自分の性別がわからないAはスカートの制服を強制されることに違和感を覚え、友人Bに相談します。Aの思いを聞いたBはズボンの制服を導入したいと考え、そこから物語は始まります。性のあり方は「男女」や「LGBT」という言葉だけで表せるものではなく人の数だけあります。私たちは高校生の立場から性の多様性やジェンダーの問題について考え、劇で表現しました。	ノートルダム清心高等学校の手話部です。私たちの学校には様々な特徴がありますが、今年は女子校であることに注目しました。社会で見直されている「性のあり方」について私たちの思いを劇を通して一生懸命伝えます。	5	○
中国・四国	徳島県	阿波高等学校	ダンス	あなたに向けて ～Keep Smiling～	Mrs. GREENAPPLEさんの「僕のこと」でダンスを創作しました。世の中のあらゆる差別を無くし、平等な世界が訪れてほしいというメッセージをこの曲から受け取りました。たとえ、障がいがあったとしても、それは個性であり、お互いに人として認め合える地球で生きる仲間です。ダンスでは、ひとりひとりの個性を生かしながら手話を使い体全体で表現するパフォーマンスに仕上げました。みんなが笑顔で生きることができる社会になってほしいとの願いを込めて披露します。	私たちは、阿波高校ダンス部の2年生です。それぞれが明るく個性豊かな部員です。現在四国総体総合開会式での公開演技に向け、練習に励んでいます。手話は初挑戦ですが、ダンスと共に、心を込めて披露します。	初	-

■第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園予選審査会【参加チーム演技情報】

ブロック名	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	演技コンセプト (300文字程度)	チーム紹介 (100文字程度)	参加回数	本大会 出場実績
中国・四国	徳島県	池田高等学校辻校	歌唱	手話コーラス	私たちは手話を習い始めて1年3ヶ月、「パブリカ」の曲に合わせて手話を表現することでたくさんの手話を覚えてきました。コロナが猛威を振るい、大きな声で合唱をすることができなかった時に、手話コーラスで表現することで周囲を笑顔にさせることができました。また、卒業式には「蛍の光」を在校生みんなの手話コーラスをし先輩に送ることができました。今回は、私たちが初めて覚えた「パブリカ」を披露したいと思います。この曲を選んだ理由は、1つ目こどもから大人まで知っている、2つ目東京オリンピックを思い出させてくれる曲だからです。	私たち9人は、放課後手話の練習をしています。最初は手話を表現するのに難しさも感じましたが、音楽に合わせてながら全身を使って表現することで楽しく手話を学んでいます。全身で楽しく「パブリカ」を表現します。	初	-
中国・四国	香川県	高松南高等学校	歌唱	手話歌「僕のこと」	現在の高校生活やこれまでの歩みを振り返ると、悲しく悔しい思いをしたこともあったが、それも自分自身の学びになっている。この歌のように人生を楽しもうと多くの人が思ってもらえるよう、表情で喜怒哀楽を伝えられるよう努力した。	高松南高校手話部では、ろうの人と手話でコミュニケーションがとれるよう、指文字や手話をゲームをしながら覚えています。今年はもちろん、新型コロナウイルス感染症を鑑みながら壘学校との交流や地域の行事参加を検討中です。	6	-
中国・四国	香川県	尽誠学園高等学校	歌唱・演劇	未来に向かって	私たちは日頃より、手話の単語を覚えながら手話コーラスにも挑戦しています。今回はその手話コーラスの中から大好きな「にじいろ」を、自分たちなりに内容を解釈し、手話コーラスと演劇をミックスしたものを制作しました。音源には頼らず、自分たちが歌うことによって自分たちで作り上げているという思いを積み重ねてきました。小道具もパートごとに意見を出し合い制作に励みました。私たちは、日々様々な人間関係や環境によって喜怒哀楽を感じています。中にはつらい体験もありますが、大切な仲間たちと共に未来は明るいと感じて前進していこうという想いを込めて演技します。	本校は、普通科(4コース)、看護科の2つの学科があります。各科目、コースともに終業時間が違うため個人練習も多いですが、各自が手話を通じて表現力向上に努めています。日頃の成果が発揮できるように頑張ります。	4	-
中国・四国	愛媛県	松山壘学校	演劇	私たちの“ことば”	手話言語条例が制定されていない唯一の県。他県では着々と条例の制定が進んでいく。壘者、聴者、共に過ごしやすい社会の実現を目指し、今日も私たちは手話に対する理解を求め、活動を続ける。もし、この世に手話がなかったら……考えるだけで苦しい。「手話を知って、気持ちを上手く表現できるようになりました。」「筆談は苦手だけど、手話なら自分の思いを正確に相手に伝えることができます。」「手話のおかげで、今の私たちがあります。手話は私たちの言語。何ものにも代え難い大切な“ことば”。知ってほしい、届いてほしい、認めてほしい、私達の思い。	今年は松山壘学校初の単独出場です。高等部生徒6人全員で手話に対する思いを胸に、何度も話し合いを重ねてきました。私たちに叶えたい願いがあります。手話は言語。私たちの思いを全力の演技でぶつけます。	4	○
九州・沖縄	福岡県	三井高等学校	演劇	『わかりません…。』	私たちボランティア部は、活動の中で様々な人に会います。その出会いこそが、私たちの活動の原動力です。今回は、自分たちの中でパフォーマンスだけになりがちな手話について考え直そうと思い取り組みました。また、障がいのある人やその家族が日常生活の中で、いるのにいないことになっているのではないかと、いろいろな人がいるのが当たり前な社会、ノーマライゼーションについて多くの人に知ってほしいと思いい、劇で表現してみました。人の言動には必ず理由があります。本当に「わかりません」なのは誰なのか、「関係ない」は関係を壊してしまう言葉、自分の身の回り、気づかずに起きていることに目を向けてほしいです。	私たちは、ボランティア部に所属し、ボランティアや手話の練習等をしています。手話は上手ではありませんが、相手に伝えたいという強い気持ちがあれば、私たちの思いは伝わると信じて、頑張りたいと思います。	9	○
九州・沖縄	熊本県	熊本壘学校	演劇	日々の暮らしの中で	学校で家庭で寄宿舎で、充実した高校生活を送る私たち。何気ない毎日の暮らしの中で、でも、時々思苦しさ、暮らしにくさを感じることがあります。聴者の皆さんには、なんでもない出来事でも、私たちは、へこんだり、傷ついたりしています。そのたびに、理解してもらおうと色々な発信をしてきました。私たちの第1言語-手話-がコミュニケーションツールとして、社会にもっともっと広がれば、いつかなんでもない出来事が、本当になんでもない出来事になるでしょう。明日はもっと良い日になる。そんな願いを込めて演じます。	熊本壘学校の手話落語部です。今回は、4人の部員が本当にあった体験談を少しアレンジして発表します。クス笑い要素も入った感動する劇です。お楽しみに。	8	○

■第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園予選審査会【参加チーム演技情報】

ブロック名	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	演技コンセプト (300文字程度)	チーム紹介 (100文字程度)	参加回数	本大会 出場実績
九州・沖縄	大分県	楊志館高等学校	歌唱・演劇	「疫病退散！ ～アマビエはつらいよ～」	コロナ禍で注目されたアマビエですが、元々はあまり馴染みのない妖怪だったので、よく甘エビと読み間違えられていました。長引くコロナ禍で、アマビエだけでなく、ただ読み間違えられただけの甘エビの力も借りて、今の状況を打破出来ればと、願いを込めてこの作品を作りました。そして、大分県ならではの温泉(お風呂)を題材にした「うちフロ」という替え歌を歌い、アマビエに願うだけではなく、みんなで免疫力を上げて、早く前のような世の中に戻るために、みんなで協力しようという決意を込めて、歌っています。	元気・笑顔・友情の集団！ 楊志館高等学校福祉科W組です。私達の楽しい高校生活を、邪魔する新型コロナウイルス感染症の終息を願って、疫病退散の劇と大分県のウチフロの歌を組み合わせました。宜しくお願いします。	初	-
九州・沖縄	大分県	大分東明高等学校	演劇・武道	手話今昔物語	手話の歴史を辿ることで、私たちが現在学んでいる手話やろう者のことをもう一度考えてみよう。昔を知ること、未来につながる。よりよい今を創るために、第一歩を踏み出そう。	私たちの福祉サークルは、部員は少ないですが、皆で一生懸命手話の学習に励んでいます。個性的なメンバーが多く、ダンス・武道・手品など様々な得意技を持っています。多様性で勝負します。	9	○
九州・沖縄	宮崎県	延岡しろやま支援学校	歌唱・演劇	絆	3つの障がい種が共に学ぶという、本校の大きな特色をふまえて、障がい種にかかわらず、皆に伝わる、皆が心を一つにできる表現として「手話コーラス」を選びました。知的障がいのある私たちが手話コーラスを発表することで、手話言語へのさらなる理解と共生社会の実現につながることを願っています。「燦爛」は、家族や大切な人と、「どんな場所においても心はつながっている」というテーマの曲です。一人一人が「大切な人に伝えたいメッセージ」を思い浮かべながら表現します。	本校は、知的障がい、肢体不自由、聴覚障がいの幼児児童生徒が同じ敷地で学ぶ、特色ある学校です。私たちは知的障がい教育部門高等部の1年生です。「絆」をテーマに、精一杯パフォーマンスします。	初	-
九州・沖縄	鹿児島県	出水中央高等学校	演劇	防災対策どうしてる？～ 経験から考えること～	いつもの日常を瞬間にして奪ってしまう地震。関東大震災、阪神淡路大震災、東日本大震災など、日本は昔からあらゆる地域が地震に苦しめられてきました。またこれからも苦しむことになるでしょう。地震は気をつけていれば起こらないなんて都合の良いものではありません。ただ予測はできなくともある程度の対策はできます。今回はいつもと視点をかえて地震前にスポットをあててみました。また、私たちの学校には熊本県から通学している生徒も多く、熊本地震を私たちよりも身近に経験しています。そのような生徒の体験談も取り入れながら、今回の演劇を作成しました。	私たち出水中央高等学校手話部は、看護学科や特進課程の生徒など、実習や勉強と両立しながら頑張っています。テーマは「防災」ひとりでも多くの方々へ私たちの演技や気持ちが届くと嬉しいです。きばれ！ 出水中央	2	-
九州・沖縄	沖縄県	真和志高等学校	歌唱・演劇	復帰50年から考える事	沖縄県は、今年本土へ復帰50年が経ちました。今の私達は『復帰』と言う言葉の意味を深くは知りませんでした。生まれて今まで特に疑問に思うことなく本土とかわらない日常を過ごしてきました。時々大人達が言う戦争の備忘録というものをなんとなく基地があること、米軍の事件なのかなど捉えているくらいでした。第二次世界大戦で日本が負け沖縄がアメリカの統治下におかれて自由で自由じゃないもどかしさを経験したおじいちゃんおばあちゃんそしてお父さんお母さんの乗り越えてきた経験が今の私達の平和な生活を支えてきたんだと知り、改めて平和な日常の大切さを感じました。この平和が続くために私達高校生ができる事を伝えたい。	こんにちは！ 真和志高校手話部です。手話が大好きで集まったメンバーで放課後楽しく練習しています。時々ハプニングも起こりますが最後は笑ってお疲れ～(^)。手話パフォも思い切り楽しみたいと思います。	9	○
九州・沖縄	沖縄県	向陽高等学校	ポエム	平和とは？	あなたが考える「平和」とは何ですか。私たちのおじい、おばあが必死になってあの悲惨な時代を生き抜いてくれたからこそ、今の私たちがいます。だから、私たちは学びました。「命どう宝(命こそ宝)」と。誓いました。「二度と繰り返さない」と。しかし守れなかった。また、再び起きてしまった。そうして前世代から溢れてくる疑問。「今は平和と言えるのだろうか？」「本当の平和って何？」今起こってしまったからこそ考えないといけない。行動しなければならぬ。あなたが考える「平和」とは何ですか？私たちの手話が一人でも多くの人が考え行動するきっかけになって欲しいです。	私たちは昨年手話部を立ち上げ、今回2度目の参加です。部員はみな個性的で明るく楽しく、週2回の部活動は、いつも笑いが絶えません。今回は沖縄から平和についての想いを手話で伝えていきます。	2	-